The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	語文　第74輯　編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 2000, 74
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68968
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

編集後記

本号には、論文三本と資料紹介が一つ、それに昨年の国語国文学会での田中裕先生の講演録「国文学科の思い出」を掲載することができた。取り分けて田中先生には深く感謝申し上げたい。会員の多くが知らなかった種々のいきさつを共有できることになったのである。論文の内容は、結果として国文学の分野の上代から近世までの時代に関わるものとなった。編集担当の教員は国語学と近代文学を専門とするもので、いささか皮肉な形になったが、無論、意図したわけではない。

大学院重点化が完成して一年が経ちました。そのことや、文系事務の統合、国立大学の独立法人化をめぐる動きなどが加わって、大阪大学大学院文学研究科はきわめて緊迫した局面にあると言えます。どういうようなことになろうと、研究室の〈学統〉を継承し、本学会と「語文」をさらに発展させなければなりません。会員の皆様のいっそうのご支援をお願いいたします。

渡邉志津子助教授は三月末で退職し、姫路獨協大学に移られました。今後のご発展を祈念したいと思います。（出原隆俊）

語文　第七十四輯

平成十二(二〇〇〇)年五月二十五日　印刷
平成十二(二〇〇〇)年五月三十一日　発行

編集・発行者　大阪大学国語国文学会
〒560-8532　大阪府豊中市待兼山町一―五
大阪大学大学院文学研究科
国語学国文学研究室
代表　伊井春樹
振替口座〇〇九四〇―四―二四六四一
電話　〇六―六八五〇―五一一一

印刷　天理時報社